

項目	取組状況
<p>教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成 30 年度担当科目 <ul style="list-style-type: none"> マイクロコンピュータ（3E）、電子情報実験Ⅰ（3E）、基礎研究（4E）、情報通信工学（5E）、卒業研究（5E）、情報ネットワーク（専攻科1年）、工学特別研究（専攻科2年）、工学特別ゼミナールⅡ（専攻科2年） ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） <ul style="list-style-type: none"> ・ マイクロコンピュータ（3E）では、座学だけではわかりにくいマイコンの動作をパソコン上でシミュレーションできるような課題を作成し、授業を実施した。また、電子情報実験Ⅰと連動させることで、マイクロコンピュータの理解がより深まるようにした。 ・ 情報通信工学（5E）では、スペクトルアナライザーを用いてFMやBluetoothなどの電波の周波数を観測する実験を実施し、講義内容の理解を深め、実際の電波の変調の様子を体感できるようにした。 ◆ 特記すべき教育方法の実践例 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイコンを使った実験では、プログラミングだけではなく、回路の設計も行う教材やテキストを作成し、トータルにもものづくりができる人材の育成に努めた。 ◆ 校長顕彰などの受賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学外での学生の研究発表に関して学生教育に関する優れた実践が認められて表彰された。（平成23年3月）
<p>研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成 28～30 年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際会議での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ Eri Fujiura, Kouhei Katagiri, Takeshi Wada, Kazuhiro Aoki, Masanari Kubota, Takashi Otaba, Kiyoshi Hayakawa : A Decision System of Crack Damage Rank on Infrastructures Using Deep Learning, 6th IIAE International Conference on Intelligent Systems and Image Processing, pp.76-82, H30.9 ・ Kiyoshi Hayakawa, Tomoki Mino, Eri Fujiura, Kazuhiro Aoki, Takeshi Wada, and Takashi Otaba : Development of a Structural Health Monitoring System, 2017 Joint Academic Forum in Danang, H29.12 ・ Kiyoshi Hayakawa, Tomoki Mino, Takeshi Wada, Kazuhiro Aoki, Takashi Otaba : Development of Wireless Networking and Synchronization in a Health Monitoring System, 5th IIAE International Conference on Intelligent Systems and Image Processing, pp284-290., H29.9 ■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 渡邊晃生,青木一弘,早川潔,窪田哲也,和田健 : 損傷センサシステムにおける暗号のハードウェア実装, 第37回数理学講演会, H30.8 ・ 三野智貴,和田健,梅本敏孝,小幡卓司,青木一弘,早川潔 : 構造物のための損傷センサシステムの開発における同期精度の改善, 第36回数理学講演会, H29.8 ・ 渡邊晃生,青木一弘,早川潔,三野智貴,中野郁弥 : 損傷センサシステムにおけるセキュリティの検討, 第35回数理学講演会, H28.8 <p>他3件</p>

社会貢献	◆ 平成 28～30 年度における公開講座・出前授業の取組状況 • 公開講座「コンピュータの内部について学ぼう」
------	---